平成 25 年 5 月 21 日

各　位

東京都港区六本木六丁目 8 番 10 号
会社名　株式会社モブキャスト
代表者名　代表取締役社長　藪　考樹
（コード番号：3664 ）
問合せ先　取締役管理本部長　清田　卓生
（TEL. 03 – 5414 – 6830 ）

世界的ゲームクリエイター水口哲也氏を起用した ネイティブゲームアプリ開発開始に関するお知らせ

当社は、世界的ゲームクリエイターである水口哲也氏がプロデュースするネイティブゲームアプリ（以下、「ネイティブアプリ」）３本の開発に着手したことを、ここにお知らせいたします。

１．ネイティブアプリの概要

（320 万人のユーザーの声を反映）

当社は、320 万人のユーザーに「mobcast ゲームスに追加してほしいゲームジャンル」についてのアンケートをとりました。その結果、スポーツゲーム以外にも、隙間時間で楽しめ、かつ、やりこみ要素のある、育成ゲームや、パズルゲーム、その他カジュアルゲームなどを要望する声が高く、この度、そのユーザーの声に応える形で、これらのジャンルのゲームを開発することにいたしました。開発に当たって、当社は、「これまでゲーム業界において世界で活躍してきたトップクリエイターが、スマートフォンのネイティブアプリに挑戦し、世界を狙う」というプロジェクト（GGC プロジェクト：Global Game Challenge Project）を起ち上げました。

（世界的ゲームクリエイター水口哲也氏がプロデュース）

その第一弾として、世界的なゲームクリエイターで、当社のクリエイティブ・アドバイザーでもある水口哲也氏を起用した、３本のネイティブアプリの開発に着手しました。水口氏はこれまで、「セガラリー」(1994)、「スペースチャンネル 5」(1999)、「Rez」(2001)、「ルミネス」(2005)、「Child of Eden」（2011）など世界的に大ヒットしたゲームを開発してきた、世界に誇るトップクリエイターの１人です。レースゲーム、音楽ゲーム、パズルゲームなど、さまざまなジャンルで新しいチャレンジを成功させ、数々の輝かしいトラックレコードを有しており、これまでプロデューサーとして係わってきたゲームの販売総本数は 800 万本、アプリのインストール数は 1,600 万本を超えています。

（当社とのシナジー）

水口氏が発揮する世界トップレベルのクリエイティビティと、当社が有するマーケティングパワー及びマネタイズノウハウとの相乗効果により、ネイティブアプリ市場で一気に大きな存在感を発揮することを期待しております。

（開発タイトル）

第１弾タイトルは、RPG（ロールプレイングゲーム）の要素を取り入れた新機軸のソーシャルゲームで、８月上旬の配信を予定しております。第２弾タイトルは、水口氏が得意とする新感覚のソーシャルパズルゲームで、年内の配信を予定しております。第３弾タイトルは、これまでにない新

たなカジュアル・ソーシャルゲームになる予定であり、こちらも年内の配信を予定しております。

３タイトル全て、基本プレイ無料のアイテム課金方式で、iOS と Android の両方に対応いたします。先行して日本で配信した後に、韓国や北米、欧州での配信も行います。

（開発の狙い）

mobcast ゲームスでは、これまで、ダウンロードすることなくすぐに遊べるというユーザーの利便性と手軽さを第一に考え、ブラウザゲームを提供してまいりましたが、今回の取り組みでは、モブキャスト初のネイティブアプリ（ダウンロード型ゲーム）として提供いたします。これは、スマートフォンの普及が進み、App Store（iOS）や Google Play（Android）といったアプリストアでゲームを探すユーザーが増加していることに対応するものであります。これにより、ネイティブアプリの特徴である高い表現力を活かしたリッチなゲーム体験をユーザーに提供いたします。さらに、当社では自社開発ゲームの世界展開を重要戦略の一つと考えており、これまでのブラウザゲームと今回開発するネイティブアプリの２タイプのゲームによって、様々な国でその国の環境に合わせた展開ができるようになります。また、同時に、これらのネイティブアプリを通して、mobcast ゲームスの存在を知っていただき、そこから当社プラットフォームへのユーザーの流入も期待できると考えております。モブキャストでは、今年、「ターゲット層の拡大」を事業戦略の重点に置いて、メディア事業の起ち上げなどの施策を進めており、今回のネイティブアプリ開発開始についても、これまで獲得できていなかったユーザー層にリーチ出来るチャンスであると考えております。

２．今期の連結業績に与える影響

現時点では、今期の連結業績に与える影響は未定でありますが、業績予想に影響を与える場合には、速やかに開示いたします。

■水口哲也氏プロフィール

ゲームクリエイター/プロデューサー。これまで数々の作品をグローバルに送り出してきた。代表作として、『セガラリー』(1994)、『スペースチャンネル 5』(1999)、『Rez』(2001)、『ルミネス』(2004)、『Child of Eden』(2011) など、作品多数。また音楽ユニット・元気ロケッツ(Genki Rockets)のプロデュースをはじめ、作詞家・映像作家としての顔も併せ持つ。2006 年には全米プロデューサー協会（PGA）によって「Digital 50」（世界で注目すべきデジタル系クリエイター50人）の 1 人に選出される。

以上